

第2回 フォーラム
京都レッツラーン大学校
概要

2011.3.18

特定非営利活動法人
学習開発研究所

講演後に一部加筆修正

京都府緊急雇用対策事業

目的：雇用機会の創出を図るとともに、地域の未来を支える人づくりや地域の課題解決等に寄与する新たな事業を創成する。

財源：「京都府緊急雇用対策基金」
(国からの交付金をもとに)

期間：平成21～23年度までの約3年

3つの絆

学縁：学びで結ばれる企業人、学生、失業者、生活保護世帯家族、専門家

互助：226互助制度、

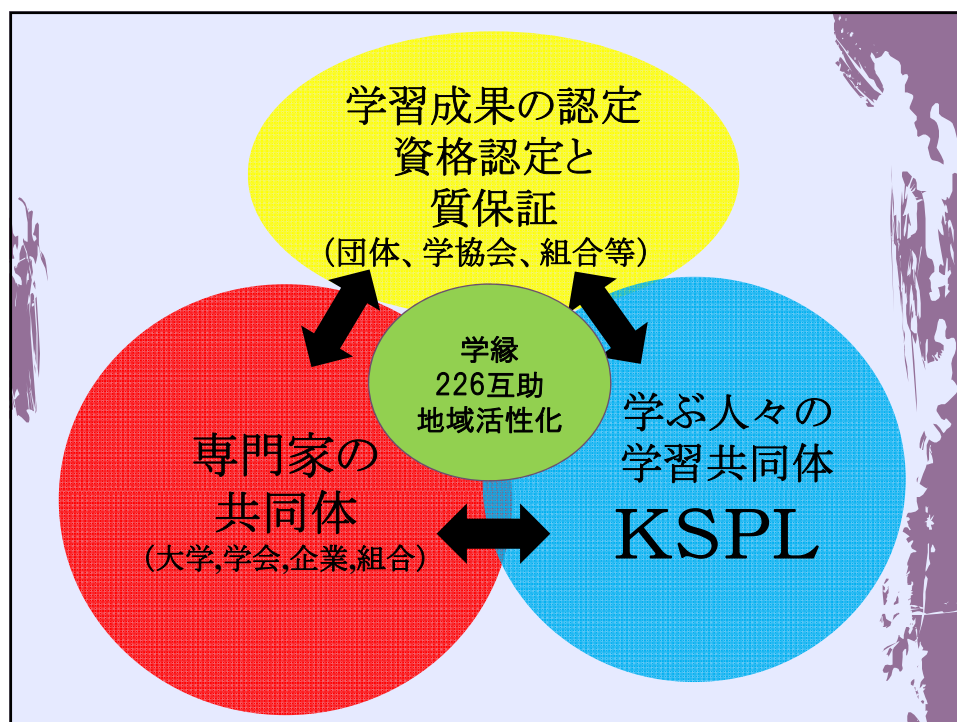
定員2割の生活自立志望者(失業者、生活保護世帯、最低所得世帯など)は無償

定員2割の職能習得志望者(学生、低所得者など)は半額負担

定員6割の職能向上志望者は通常費用負担

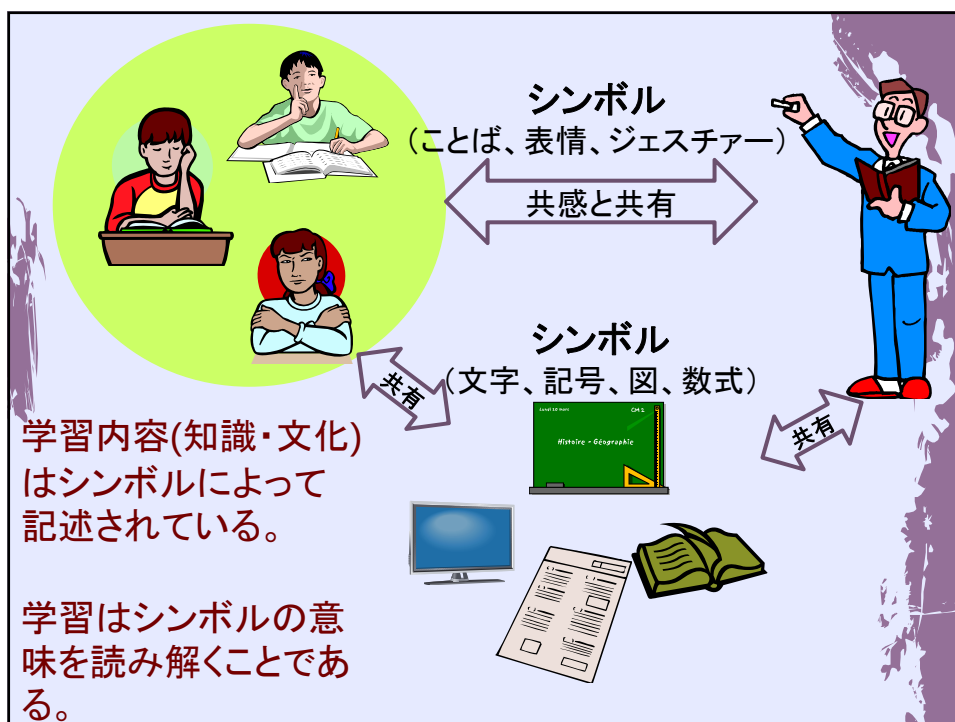
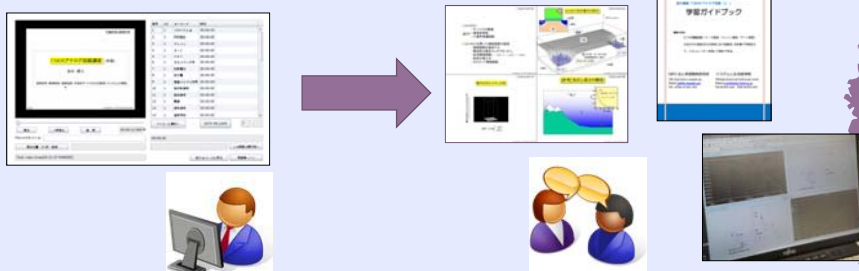
地域活性化：

京都北部、中部、南部の中小企業の技術者支援と育成による活性化



学縁：専門的職能人材と学習者同志 自律学習⇔協調学習

- ① 学習ニーズに応じた学習目標を設定する
例) シミュレーションソフトを使い、回路設計を行いたい
- ② 学習目標に応じた専門家の主教材を準備する
例) 最先端分野の講義をメディア化する
- ③ 学習状況に応じた学習プラットフォームを準備する
例) 中小企業の職場で仲間と学習したい





学習プラットフォームとは

学習内容(知識、文化)はシンボルで記述される
学習はシンボルの意味を読み解くことである

模造紙

付箋紙、プロッキー

白板

フェルトペン

パソコン画面

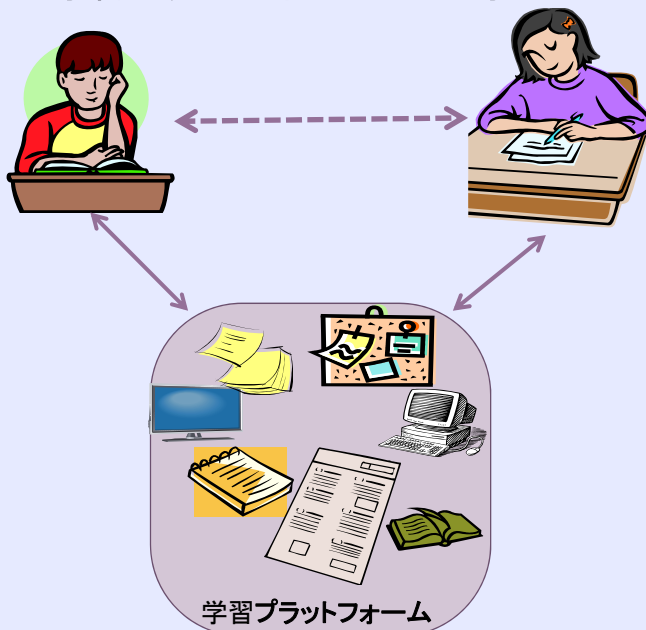
PowerPoint

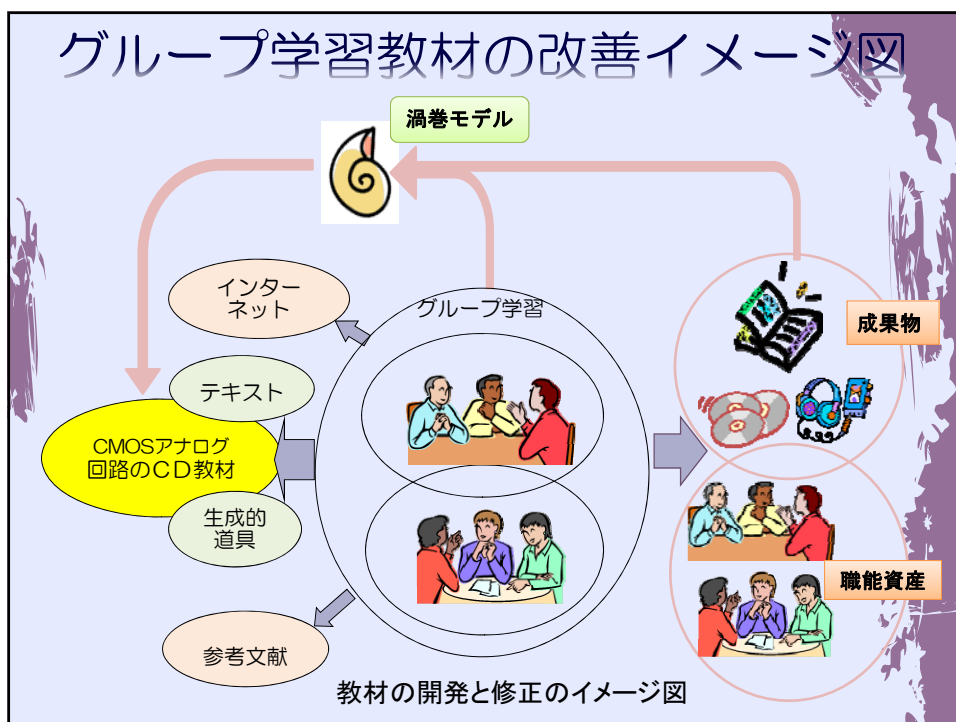
シミュレーション、ゲーム、アバターなど

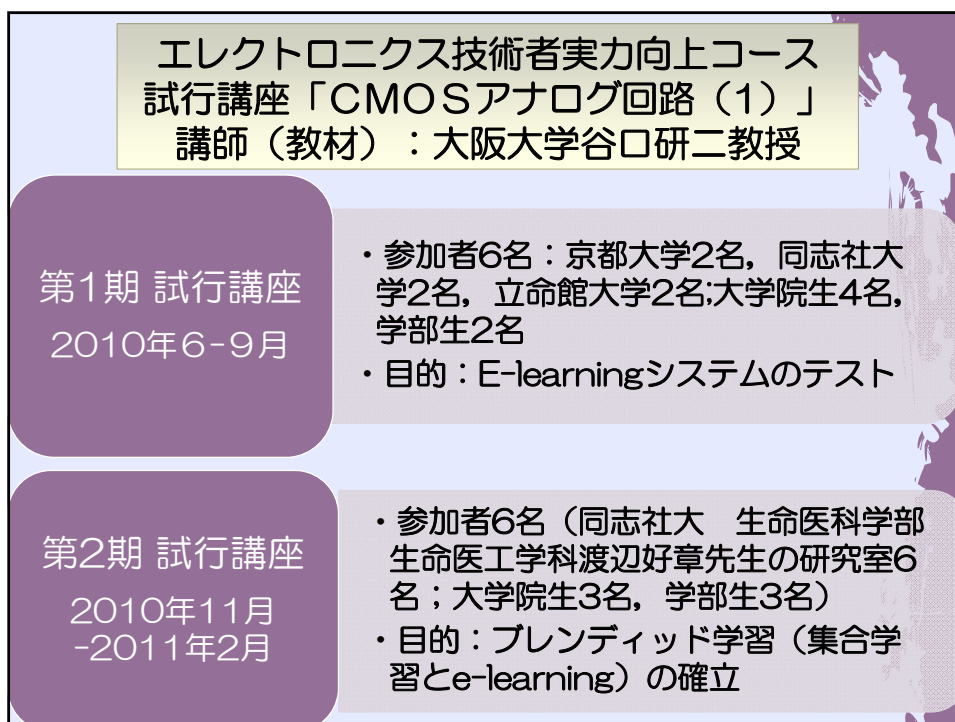
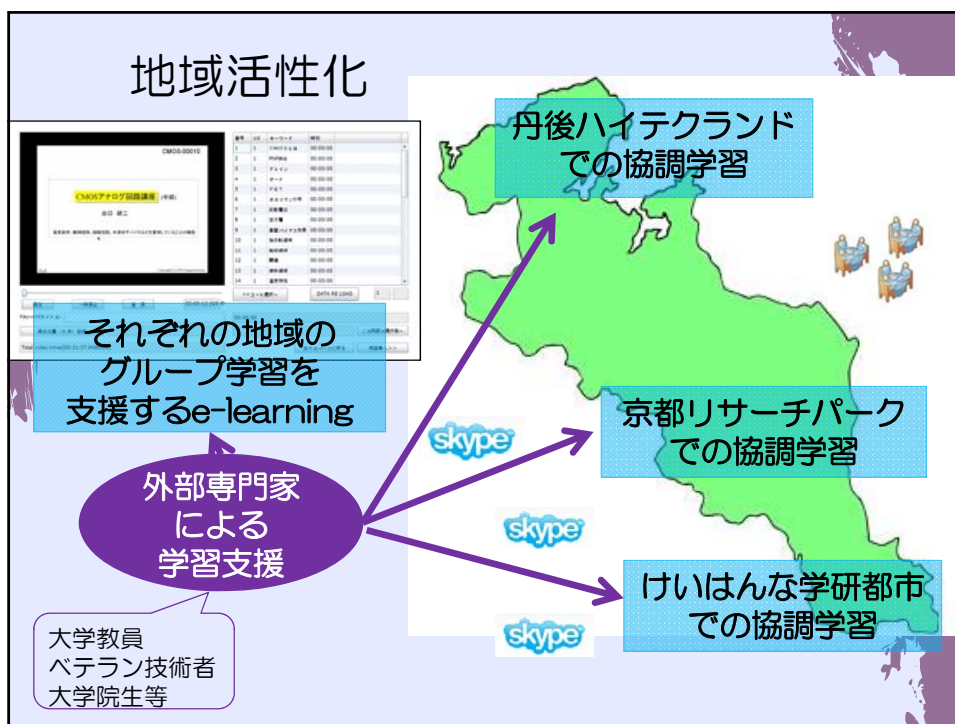
生成的ソフト

印刷物、写真、ポスターなど

学習プラットフォームによる学び







平成23年度の開設予定講座

タイトル	開講時期			
	4～6月	7～9月	9～12月	1～3月
電気回路基礎	○		○	
最先端半導体デバイスとその応用	○		○	
CMOSアナログ回路(1)		○		○
CMOSアナログ回路(2)		○		○
新しい学習ニーズの講座			○	○

* 定員は各講座とも**15名**。最小実施人数は**6名**。

京都府緊急雇用対策事業3カ年計画 (2009年度～2011年度)

